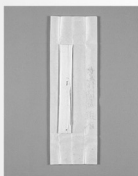


上杉家文書国宝への道

修復と紙の世界

上杉家文書は旧米沢藩主であった上杉家に伝来した古文書群です。平成元年に上杉家16代当主故上杉隆憲氏から米沢市に寄贈され米沢市立上杉博物館の所蔵となりました。南北朝・室町時代の中世文書を中心に、鎌倉時代から明治時代に至る2018通、4帖、26冊および附^註。歴代年譜325冊、両掛入文書箱等並赤筆筒3合、2棹は平成13年6月22日、武家文書としては初めて国宝となりました。

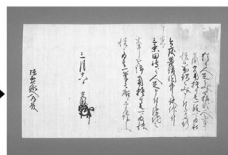
上杉家文書は、日本の武家文書の機能、様式や形態、紙質等を研究する上で多くの貴重な情報を提供し、武家文書研究の最高峰としての価値を有します。その特徴を反映した修復は古文書群修復の転換ともなりました。上杉家文書の価値と魅力をあらためて知っていただく機会です。また、平成23年度に行った東京大学史料編纂所との共同研究「古文書料紙の物理的手法による調査研究—上杉家文書による戦国料紙の再検討—」による、最先端の研究成果も公開いたします。



① 細川高国書状（切封と封紙）



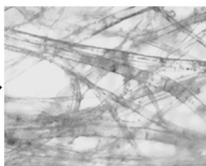
② 上杉憲政書状（修理前）



上杉憲政書状（修理後）



③ 北条氏政書状



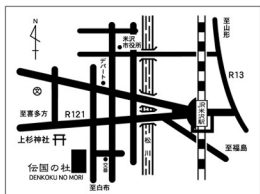
④ 透過光顕微鏡写真（楮の繊維）



⑤ 赤筆筒（乾）1～6ノ段

■ 主な展示資料 ＊すべて米沢市上杉博物館蔵です。

- ・国宝 上杉家文書（建武5年）5月27日 上杉清子消息
- ・国宝 上杉家文書（大永5年）閏11月14日 細川高国書状（写真①）
- ・国宝 上杉家文書（年未詳）3月18日 上杉憲政書状（写真②）
- ・国宝 上杉家文書（年未詳）3月11日 武田晴信書状
- ・国宝 上杉家文書（年未詳）極月4日 北条氏政書状（表紙写真、③）
- ・国宝 上杉家文書（慶長4年）9月14日 徳川家康書状
- ・国宝 上杉家文書（寛文11年11月13日）上杉家古案改帳
- ・国宝 上杉家文書 赤筆筒（乾）1～6ノ段（写真⑤）
- ・国宝 上杉家文書 新赤筆筒（乾）4～6ノ段（表紙写真）
- ・国宝 上杉家文書 両掛入文書箱
- ・国宝 上杉家文書 新両掛入文書箱



交通のご案内 ■ JR米沢駅から2km、上杉神社隣接 ■ 市内循環バス「上杉神社前」下車 ■ 市内循環バス南回り路線「九里学園」下車 ■ 山形蔵王IC福島飯坂ICよりR13で約50分

〔プレイショップのご案内〕（お問合せ 0238-26-8001 教育普及担当）

- 1月26日（土）～2月21日（木）体験学習室 季節の行事＊部分 ものづくり ☞ おひなだんだん
- 2月23日（土）～3月21日（木）体験学習室 季節の行事＊桃の節句 ものづくり ☞ 紙ねんどで和菓子づくり
- 1月26日（土）～3月21日（木）総合案内前置賜職回復 享福びな展示

〔置賜文化ホールからのご案内〕（お申込み 0238-26-2666）

- 能楽堂のひなまつり～五人ばやしコンサート＆お能カフェ～
- 3月3日（日）①13:00～②15:00～ 各回30名程度 会場：エントランス能舞台
- 参加費：500円（伝国の社にて2/4～チケット発売）※伝国の社ファンクラブ会員は無料（要事前申込）

〔次回展覧会〕 特別展「上杉氏の伝えた戦国（仮）」 2013年4月13日（土）～6月16日（日）